福岡県生物多様性戦略第2期行動計画

福岡県生物多様性戦略第2期行動計画の概要

福岡県生物多様性戦略

はじめに(知事あいさつ)

知っていますか?福岡県の豊かな自然とその恵み

戦略の概念図

目次

第1章 戦略策定にあたって

1. 生きものに支えられる私たちの暮らし

2. 生物多様性とは

※コラム1 ※コラム2

※コラム3

3. 策定の背景

(生物多様性の保全が求められる理由) (福岡県において生物多様性戦略を策定する理由)

4. 生物多様性をめぐる国内外の動向

5. 戦略の基本的事項

(位置づけと役割)

(計画期間)

(対象区域)

※コラム4

| 序章 第2期行動計画の策定にあたって

1. 生きものに支えられる私たちの暮らし

(生物多様性とは)

(生きものの恵み)

※コラム21 2. 生物多様性をめぐる国内外の動向

(国際的な動向)

(国内の動向)

(福岡県の動向)

(対象区域)

※コラム22

3. 戦略策定の背景 (生物多様性の保全が求められる理由)

(福岡県において生物多様性戦略を策定した理由) (位置づけと役割) (計画期間)

※コラム23

4. 戦略で目指す社会と目標

(目指す社会(2050年に実現すること)

(2050年の人々のくらしや社会の様子)森林・農村・都市 など

5. 第1期行動計画の概要と取組実績 (行動目標)

(第1期行動計画の位置づけと行動計画策定の視点) (第1期行動計画の取組実績の概要) ※成果に関する記事 はじめに(知事あいさつ)

知っていますか?福岡県の豊かな自然とその恵み

次期戦略(案)

戦略の概念図

目次

第1章 戦略策定にあたって

1. 生物多様性とは

(1)生きものに支えられる私たちの暮らし

(2)生物多様性の概念

(3)生物多様性の危機(仮) *「4つの危機」を記載

2. 生物多様性をめぐる国内外の動向

(国際的な動向)

(国内の動向)

(福岡県の動向)

(新しい動き(仮)) *ワンヘルスの概念等

3. 戦略の基本的事項

(位置づけと役割)

(計画期間)

(対象区域)

4. 第2期行動計画の実施状況と評価(案)

第2章 生物多様性の現状と課題

1. 福岡県の生物多様性の特徴とそれを支える背景

- (1)生物の生息・生育環境の基盤
- ①地形、②地質、③地史、④気候、
- ⑤海域の環境、⑥植生

※コラム5、6

- (2)福岡県の生物多様性の特徴
- ①京築流域圏の自然と生きもの、
- ②北九州·筑豊、③福岡、④筑後
- (3)人と自然の関わりの歴史

※コラム7

- 2. 生物多様性の現状と課題 (1)県内の絶滅危惧種の状況
 - (生物種、植物群落)
 - (2)生態系別の現状と課題
 - ①森林生態系、②農地生態系、③都市生態系
 - ④陸水生態系、⑤沿岸·海洋生態系
 - <u>⑥生態系をまたぐ現状と課題</u>

※コラム8、9、10

- (3)人づくり・仕組みづくりの現状と課題
- ①人づくり・組織づくり、②仕組みづくり ③生物多様性に関する情報整備と科学的知見の蓄積

第3章 目指す社会と目標

- 1. 目指す社会(2050年に実現すること)
- 2. 目指す社会のイメージ
 - (1)2050年の人々のくらしや社会のようす
 - (2)2050年の各地域のイメージ
- (森林、農村、都市、河川・湿原、沿岸・海岸) 3. 行動目標(10年間に達成すること)

第4章 行動計画

(行動計画の策定の視点)

1. 私たちの暮らしのなかで生物多様性を育みます

- (1)県民への普及啓発 ※重点1
- (2)教育・学習の機会を活用した啓発
- (3) 自然とのふれあいの促進 ※重点2、3

※コラム11

(4)生物多様性に配慮したライフスタイルの浸透 ※重点4

2. 生物多様性の保全と再生を図ります

(1)生態系ネットワークの形成

※コラム12

(2)重要地域の保全

- ①重要地域の保全に向けた新たな仕組みの構築 ※重点5 ②自然環境の保全を目的とする既存制度を活用した重要地域の保全 ③その他の制度を活用した重要地域の保全
- ④重要地域の適切な管理と利用 ※コラム13、14
- (3)野生生物の適切な保護と管理
- ①絶滅危惧種とその生息・生育環境の保全 ※重点6 ②鳥獣の保護管理
- ③外来種の防除 ※重点7

※コラム15

- (4)地球温暖化対策との連携
- (5)環境影響評価制度の充実・強化 ※重点8 (6)生物多様性に配慮した公共工事の推進
- ①公共工事全般に関する取組 ※重点9、10
- ②山地・森林における取組
- ③農村における取組
- ④都市における取組 ⑤河川における取組
- ⑥沿岸・海域における取組
- ⑦山地から沿岸までの一貫した取組

第4章の2 第2期行動計画

第2期行動計画の施策体系 第2期行動計画の策定の視点

- 1. 私たちの暮らしのなかで生物多様性を育みます
 - (1)県民への普及啓発 ※重点1
 - (2)教育・学習の機会を活用した啓発 ※重点2 (3)自然とのふれあいの推進

 - (4)生物多様性に配慮したライフスタイルの浸透 (5)生物多様性を活用した魅力ある県土づくり・地域づくり ※重点3
 - ※コラム24

2. 生物多様性の保全と再生を図ります

- (1) 生態系ネットワークの形成
- (2)重要地域の保全
- ①重要地域の保全に向けた新たな仕組みの構築 ※重点4 ②自然環境の保全を目的とする既存制度を活用した重要地域の保全 ※重点! ③その他の制度を活用した重要地域の保全 ④重要地域の適切な管理と利用
- (3)野生生物の適切な保護と管理
- ①絶滅危惧種とその生息・生育環境の保全 ※重点6、7
- ②鳥獣の保護管理 ※重点8 ③外来種の防除 ※重点9

※コラム25

- (4)地球温暖化対策との連携
- (5)環境影響評価制度の適切な運用 (6)生物多様性に配慮した公共工事の推進
- ①公共工事全般に関する取組 ②山地・森林における取組
- ③農村における取組
- ④都市における取組 ⑤河川における取組
- ⑥沿岸・海域における取組
- ⑦山地から沿岸までの一貫した取組 1/2ページ

第2章 生物多様性の現状と課題

1. 福岡県の生物多様性の特徴とそれを支える背景

- (1)生物の生息・生育環境の基盤
- ①地形、②地質、③地史、④気候、
- (2)福岡県の生物多様性の特徴
- ①京築流域圏の自然と生きもの、
- 2. 生物多様性の現状と課題
 - (1)県内の絶滅危惧種の状況
 - (2)生態系別の現状と課題
 - ④陸水生態系、⑤沿岸·海洋生態系 *「⑥生態系をまたぐ現状と課題」は、(1)に統合
 - (3)人づくり・仕組みづくりの現状と課題

 - ③生物多様性に関する情報整備と科学的知見の蓄積

第3章 目指す社会と目標

- 2. 目指す社会のイメージ
 - (2)2050年の各地域のイメージ
- 3. 行動目標(10年間に達成すること) 4. 戦略とSDGsとの関連(仮)

新行動計画の施策体系

新行動計画の策定の視点

⑤海域の環境、⑥植生

- ②北九州·筑豊、③福岡、④筑後
- (3)人と自然の関わりの歴史
- (生物種、植物群落)
- ①森林生態系、②農地生態系、③都市生態系
- ①人づくり・組織づくり、②仕組みづくり

- 1. 目指す社会(2050年に実現すること)
- (1)2050年の人々のくらしや社会のようす
- (森林、農村、都市、河川・湿原、沿岸・海岸)

第4章 行動計画

1. 私たちの暮らしのなかで生物多様性を育みます

2. 生物多様性の保全と再生を図ります

福岡県生物多様性戦略

3. 生物多様性の持続可能な利用を図ります

- (1)生物多様性に配慮した農林水産業の推進
- ①林業分野における取組
- ②農業分野における取組
- ③漁業分野における取組
- (2)里地里山里海の適切な利用と管理
- ①里地里山の適切な利用と管理
- ②里海の適切な利用と管理

※コラム16, 17

4. 生物多様性を支える基盤とネットワークを構築します

- (1)行政施策への浸透
- ①県政における生物多様性の浸透 ※重点11
- ②市町村の取組促進と支援
- (2)多様な主体の参画促進
- ①地域活動の促進
- ②企業の取組促進と支援
- (3)連携促進によるネットワーク化 ※重点12
- (4)人材育成と活用 ※重点13
- (5)調査研究の推進

※コラム18、19、20

福岡県生物多様性戦略第2期行動計画

※コラム26、27、28、29

3. 生物多様性の持続可能な利用を図ります

- (1)生物多様性に配慮した農林水産業の推進
- ①林業分野における取組 ※重点10
- ②農業分野における取組
- ③漁業分野における取組
- (2) 里地里山里海の適切な利用と管理
- ①里地里山の適切な利用と管理
- ②里海の適切な利用と管理

※コラム30、31、32

- 4. 生物多様性を支える基盤とネットワークを構築します
 - (1)行政施策への浸透
 - ①県政における生物多様性の浸透 ※重点11
 - ②市町村の取組促進と支援 (2) 多様な主体の参画促進
 - ①地域活動の促進
 - ②企業の取組促進と支援
 - (3)連携促進によるネットワーク化 ※重点12
 - (4)人材育成と活用

第5章の2 推進体制と進行管理

(1)戦略の推進

(5)調査研究の推進

※コラム33、34

次期戦略(案)

3. 生物多様性の持続可能な利用を図ります

4. 生物多様性を支える基盤とネットワークを構築します

第5章 推進体制と進行管理

1. 推進体制

- (1)多様な主体の連携による推進
- (2) 庁内及び関係組織による推進体制

2. 進行管理

- (1)戦略の推進
- (2)戦略の進捗状況の公表
- (3)戦略の点検・評価
- (4)戦略の改訂

3. 指標

- (1)数值目標
- (2)新たな指標とモニタリングの検討

引用文献

(3)戦略の点検・評価 (4)戦略の改訂 3. 指標

1. 推進体制

2. 進行管理

- (1)数值目標
 - (2)新たな指標とモニタリングの検討

(1)多様な主体の連携による推進

(2)戦略の進捗状況の公表

(2) 庁内及び関係組織による推進体制

第5章 推進体制と進行管理

1. 推進体制

■ … 新規項目

- (1)多様な主体の連携による推進
- (2) 庁内及び関係組織による推進体制

2. 進行管理

- (1)戦略の推進
- (2)戦略の進捗状況の公表
- (3)戦略の点検・評価
- (4)戦略の改訂

3. 指標

- (1)数值目標
- (2)新たな指標とモニタリングの検討

資料編

1. 福岡県生物多様性戦略策定の経緯及び体制等

- (1)戦略策定の経緯
- (2)戦略専門委員会名簿 (3)戦略策定に係る庁内検討会議及び分科会の構成課等
- 2. 県民の意向把握 (1)地域座談会
- (2)パブリックコメント 3. 戦略推進に際して参考となるその他の指標
- 4. 用語解説

資料編2

1. 戦略第2期行動計画とSDGs、愛知目標との関連

- (1)SDGsと生物多様性
- (2)第2期行動計画とSDGs、愛知目標との関連 (参考資料) SDGsの17のゴール
 - 愛知目標の達成に向けた国別目標
- (3)各行動目標とSDGsの関連図

2. 戦略第2期行動計画策定の経緯及び体制等

- (1)第2期行動計画策定の経緯
- (2)専門委員会名簿 (3)関係課及び庁内推進会議構成課等
- 3. 戦略第1期行動計画の実施状況と評価
- (1)重点プロジェクトの実施状況
- (2)第1期行動計画の実施状況と評価
- (3)数値目標及び戦略の推進の際に参考となるその他の指標

①数値目標、②その他の指標 4. 県民の意向把握

- (1)自然環境保全団体へのアンケート
- (2)県政モニターアンケート
- (3)意見募集(パブリックコメント)
- 5. 戦略推進に際して参考となるその他の指標
- 6. 用語解説(追補)
- 7. 引用文献

資料編

1. 戦略とSDGs、県環境総合基本計画などとの関連

- (1)SDGsと生物多様性
- (2)新行動計画とSDGs
- (参考資料) SDGs の17 のゴール (3)福岡県生物多様性戦略の各行動目標とSDGsの関連図

2. 第2期行動計画の実施状況と評価

- (1)重点プロジェクトの実施状況
- (2)第2期行動計画の実施状況と評価
- (3)数値目標と戦略推進の際に参考となるその他の指標

3. 戦略策定の経緯及び体制等 (1)戦略策定の経緯

- (2)専門委員会名簿
- (3)戦略策定に係る庁内検討会議

4. 県民の意向把握

- (1)自然環境保全団体へのアンケート
- (2)県政モニターアンケート
- (3)意見募集(パブリックコメント)

その他

5. 用語解説

6. 引用文献

イラスト

コラム(数や内容は別途検討)